

河北潟から考える 多様な主体の連携による 流域の保全



2020年 **3月8日(日)** 13:15~16:45 近江町交流プラザ 集会室 **参加無料**

【特別講演】

多様な主体の連携による円山川水系の自然再生とコウノトリ野生復帰の取り組み
佐竹節夫(コウノトリ湿地ネット代表)

鳥の生息保全と河川整備

金井 裕(日本野鳥の会参与 ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

【報告】

番匠尚子(河北潟湖沼研究所)

植田卓志(夕日寺1300年協議会 夕日寺歴史研究会)

橋田由美子(農事組合法人まっきゃま)

【ディスカッション】 河北潟で求められる流域連携による保全と管理



主催：NPO法人河北潟湖沼研究所 〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9

E-Mail info@kahokugata.sakura.ne.jp 電話 076-288-5803 FAX 076-255-6941

このイベントは地球環境基金の助成を受けて実施します。



河北潟では様々な自然環境保全の取り組みを継続して行っています。成果が表れる一方、なかなか改善されない問題も存在します。水質は農業用水基準を満たさず、野生生物の生息環境は悪化する状態が続いています。

私たちは環境保全の取り組みを流域全体に拡げることで、流域圏の生活や産業と結びついた取り組みとして、流域全体で水をきれいにし、ゆき、流域単位での野生生物の保全や、適正な管理を進める土台となる流域協議会の設立などの多様な主体の連携による流域管理の仕組み作りを展望しています。

河北潟は野鳥への関心が高く、ラムサール条約湿地への登録を展望していることから、先進地の事例として、円山川水系での野鳥の保全活動、全国のラムサール登録地の事例を紹介いただきます。先進地域での事例紹介を受け、河北潟水系での問題と重ね合わせることで、問題解決の方向を探ります。



シンポジウム会場のご案内

会場：近江町交流プラザ 集会室

(近江町いちば館 4階)

住所：金沢市青草町 88

武蔵ヶ辻バス停前のエレベーター、または近江町いちば館広場奥のエレベーター、階段よりお上がりください。いちば館駐車場からも入ることができます。

<電車の場合> 金沢駅東口(兼六園口)より徒歩 10分。

<バスの場合> 武蔵ヶ辻バス停で下車。

<お車の場合> 周辺有料駐車場をご利用ください。

*会場内での食事は禁止されております。

*開場は 13:00 です。



参加のお申込み

▼参加のお申込みは NPO 法人河北潟湖沼研究所まで

NPO法人河北潟湖沼研究所 ▶ E-Mail info@kahokugata.sakura.ne.jp Fax 076-255-6941

下記の内容を E-Mail または Fax でお知らせください。

(E-Mail の場合は件名に【河北潟流域シンポジウム参加申し込み】を明記ください。)

※ web でのお申込みはこちらから ▶ <https://www.secure-cloud.jp/sf/1548486146tMPNdZZH>



ふりがな お名前	<input type="checkbox"/> 懇親会参加希望 (会費 5,000 円予定) 参加ご希望の方は☑をお願いします。
ご住所	
所属	電話 — —
E-Mail	

● 当日参加も可能ですが、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。